

平成 26 年 12 月 15 日

シンポジウム参加機関及び参加予定者 各位

国立大学図書館協会教育学習支援検討特別委員会
実践事例普遍化小委員会

学習支援活動の実践事例提出について（通知）

今回のシンポジウムは、ラーニングコモンズによる学習支援活動の方向性について、共通理解を醸成することを目的としています。

については、シンポジウム参加要件として、下記のとおり所属機関の学習支援活動の実践事例をご提出いただくことをお願いします。

なお、いただいた実践事例は、学習支援活動の方向性について検討する資料・配付資料等として活用し、そのまま国大図協ホームページ等での公開も予定していますので予めご了解ください。

記

1. 事例内容 : 貴館における学習支援活動（必ずしもラーニングコモンズでの活動に限定しない）で、評価として好評（有意義だった・ウケた・オススメ・効果的だった＝いずれでも可）実践事例と、不好評（難しかった・ウケなかった・失敗だった・無駄だった＝いずれでも可）実践事例を各1つ。
2. 提出様式 : 事例紹介は、PowerPoint スライド（Microsoft 社 PowerPoint 2007 以降のバージョン）2枚に記載してください。（スライドは横向きとし、1枚目スライドに好評事例を、2枚目スライドに不好評事例を記載する。）
その他、書き方・形式・画像添付等は問いませんが、スライド右端上部に必ず MS ゴシック 20 ポイントで図書館名を記載してください。（その他の文字サイズは 16 ポイント以上が良い）
3. プレゼン : 興味深い事例提出機関には、情報交換会において3分間程度のプレゼンテーションをお願いする場合があります。
4. 締め切り : 平成 27 年 1 月 16 日（金）15 時必着
PowerPoint ファイルを添付してください（スライドは必ず 2 枚提出してください。事例なしや未記入、未提出は参加受け付けいたしません）。
5. 注意事項 : 参加申込書には、スライドのタイトルを記載してください。

以上